

レ・ブロンゼ／スキーに行く (1979)

LES BLONZES FONT DU SKI

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 87分

初公開日 1980/12/13

公開情報 フランス・シネマ・フェア実行委員会

【解説】

「レ・ブロンゼ／日焼けした連中」の続編で、前回は海に繰り出したレ・ブロンゼご一行様がこの度はスイスに程近いヴァル・ディゼールにスキーを楽しむために再結集。もてもてスポーツ指導員君は訳あって、姉夫婦の持ち物のレンタル・スキー店の雇われ店主としてこき使われ、ペアの毛皮コートも厭味な企業家夫妻は、がっばり儲けてすっかり成金趣味の金の亡者。名物のクレープ屋を経営することになった女秘書と結ばれた青年医師もここに移り住み、救急医療隊で働いている。そこへやってきた我れららがM・ブランは全く相も変わらず、次から次に女性にアタックしては見事玉砕。そんな彼らが一緒になって縦走スキーと洒落込むが、道に迷い遭難しかけてしまう……。

もう若くはなく、かと言って、中年の落ち着きとも無縁の中途半端な世代の交流の、エゴのぶつけ合いと友情の再確認をスラップスティックな爆笑に交えてさらりと描いた好感のもてる佳編で、一行が助けられたスイス側の村のもてなしの描写が悪意に満ちて何とも傑作。ただし、監督ルコントは自分の気に入らない音楽の使用を押しつけられたことなどで、本作には不満を持っているという。

【クレジット】

監督	パトリス・ルコント	Patrice Leconte
製作	イヴ・ルッセールアール	Yves Rousset-Rouard
脚本	パトリック・オプレー エキブ・ド・スプレنديド	
撮影	ジャン＝フランソワ・ロバン	Jean-Francois Robin
音楽	ピエール・バシュレ	Pierre Bachelet
主題歌	セルジュ・ゲنزブール	Serge Gainsbourg
出演	ジョジアヌ・バラスコ ミシェル・ブラン マリ＝アンヌ・シャゼル クリスチャン・クラヴィエ ジェラルド・ジュニョー	Josiane Balasko Michel Blanc Marie-Anne Chazel Christian Clavier Gerard Jugnot